

横浜市上矢部地区センター 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和 3 年 7 月 5 日			
ふりがな 団体名	きょうどうじぎょうたい NPOほうしん 共同事業体 NPO法人みんなのまちづくりクラブ・NPO法人建物管理ネットワーク		
代表者名	りしちょう とうだ かみこ 理事長 谷田 加奈子	設立年月日	平成 17 年 8 月 1 日
団体所在地	横浜市戸塚区戸塚町 2241 番地 1		
電話番号	045-865-6860	FAX 番号	045-812-9199
沿革 設立の経緯	<p>◆「NPO 法人みんなのまちづくりクラブ」</p> <p>平成 16 年 「地域活動支援、子育て支援など」を目的に横浜市内で活動を開始 平成 17 年 4 月 NPO 法人みんなのまちづくりクラブ設立 地域に暮らす人々が年齢・性別・職業・経歴・国籍・障害など様々な壁を乗り越えて手をつなぎ、仲間づくりを通じてコミュニケーションの輪を広げる活動を行う事によって、ふれあいと活力のある住みやすいまちづくりを目指したいとの思いで設立されました。</p> <p>平成 17 年 8 月 施設管理を得意とする NPO 建物管理ネットワークと共同事業体を結成 平成 18 年 4 月 第 1 期「上矢部地区センター」の指定管理を開始 平成 23 年 4 月 第 2 期「上矢部地区センター」の指定管理 平成 28 年 4 月 第 3 期「上矢部地区センター」の指定管理 留守家庭の支援：放課後の居場所「月イチカレー」開始 令和元年 9 月 放課後の居場所：学習支援「上矢部わくわく塾」開始 令和 2 年 1 月 みんなの居場所「月イチランチ」開始 現在、コロナ禍のため、会食を伴う「月イチカレー」「月イチランチ」は開催を見合わせ 「上矢部わくわく塾」は、フェイスシールドなど安全を確保して実施しています。 算数・数学・国語・書道・英会話と内容も充実し継続しています。</p> <p>◆「NPO 法人建物管理ネットワーク」</p> <p>平成 17 年 6 月 横浜建物管理協同組合（昭和 58 年設立）を母体として、「公の施設の環境衛生向上と地域の活性化に貢献する」ことを目的に NPO を設立 平成 18 年 4 月 「藤が丘地区センター」の管理運営を開始 平成 22 年 4 月 第 2 期「藤が丘地区センター」の指定管理 第 1 期「白山地区センター」の指定管理を開始 平成 28 年 4 月 第 3 期「藤が丘地区センター」の指定管理 第 2 期「白山地区センター」の指定管理</p> <p>◆「共同事業体 NPO 法人みんなのまちづくりクラブ・NPO 法人建物管理ネットワーク」</p> <p>平成 17 年 8 月 両 NPO 法人の得意分野を活かして施設の円滑な管理・運営ができるよう共同事業体を結成 平成 18 年 4 月 「上矢部地区センター」指定管理を開始 平成 23 年 4 月 第 2 期「上矢部地区センター」の指定管理 平成 28 年 4 月 第 3 期「上矢部地区センター」の指定管理</p>		

業務内容	<p>「NPO法人みんなのまちづくりクラブ」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公の施設の管理運営に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・上矢部地区センターの指定管理者 2. 地域活動支援事業、子育て支援事業、地域交流事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流事業として生涯学習支援、子育て支援など市民向け事業の企画・運営 ・放課後の居場所「こども食堂・月イチカレー」、みんなの居場所「月イチランチ」 ・学習支援「上矢部わくわく塾(算数・国語・英語)」 ・夏休みに地域子ども達が安心して過ごせる居場所(2019年度は35回開催・3516人参加) ・無料フリーマーケット　・乳幼児から高齢者までの健康づくり 3. 市民活動推進のための地域活動の調査・研究・普及・啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査や情報提供のための機関紙発行など ・「上矢部連合町内会」の定例会に出席し、地域活動の普及に努める。 ・地域の人と共に作り上げた「上矢部てくてくマップ」改訂版を配布 ・コロナ禍のマスク不足に対応して、子どもたちに手芸の先生の手作りマスクを配布 <p>「NPO法人建物管理ネットワーク」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公の施設の管理運営に関する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・上矢部地区センター、青葉区藤が丘地区センター、緑区白山地区センターの3館の指定管理業務 2. 建物の環境衛生改善に関する啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ビルの清掃管理、環境衛生管理に関する知識の啓発講習会の開催 3. ハウスクリーニングに関する啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地区センターでの「ハウスクリーニング講座」「網戸張り替え講座」等の実施 4. ビルメンテナンスに関する技術の調査研究及び教育訓練事業 <ul style="list-style-type: none"> ・最新の清掃技術の研究及び清掃用具の開発研究 ・清掃作業従事者研修会、清掃技術講習会等の実施 5. その他の社会貢献事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地区センターや公園などのボランティア清掃等 <p>「共同事業体 NPO 法人みんなのまちづくりクラブ・NPO 法人建物管理ネットワーク」 上矢部地区センターの指定管理業務 指定管理第1期から第3期(2006年4月～2021年3月)の指定管理者として、 NPO法人みんなのまちづくりクラブが地区センターの事業運営、 NPO法人建物管理ネットワークが施設管理、 それぞれの得意分野を生かした運営を行っています。</p> <p>地域の方々に安心・安全に楽しくご利用いただけるよう管理運営し、地域との連携 交流を深め、地域の方々の自主的な活動を支援しています。また災害時には帰宅困難 者一時滞在施設・補足的避難場所としての役割を担っています。</p>
	担当者 連絡先

応募団体に関すること

- 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- 応募団体の業務における上矢部地区センター指定管理業務の位置づけ
- 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

○ 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

NPO 法人みんなのまちづくりクラブ

経営方針：地域に暮らす人々が仲間づくりを通じてコミュニケーションの輪を広げる活動を行い、主体的に参加することによって、ふれあいと活力ある住みよいまちづくりに寄与する事を経営方針としています。

主要業務：地域の交流の場として安心・安全に利用できる施設管理運営。

特色等：地域のニーズに合わせた事業を展開し、町内会や近隣の学校・工業団地との様々な共催事業を企画、地域の活性化につなげ、地域の方の居場所となるための取り組みに力を入れています。子育て支援やそれに伴うボランティアの皆さんのやりがいにも通じ、豊かなまちづくりに貢献。サークル活動の活性化やコンサート・落語など地域の方が楽しく交流できるイベントにも力を入れています。コロナ禍の影響で、地域の人々が触れ合える地区センターの重要性を実感し、安全に充分配慮しながら、地域活動への支援を継続しています。

NPO 法人建物管理ネットワーク

健康で安全な地域社会の推進への貢献を図る事を設立趣旨としています。建物管理に係わる啓発事業、調査研究、講座の開催などに力を注ぐとともに、地域の公的施設・建物の管理の実績を活かし、IS09001 の考え方を取り入れた施設の良好な維持管理を行います。経費面でも常に効率的・効果的運営に努め節減を図ります。

○ 応募団体の業務における上矢部地区センター指定管理業務の位置づけ

NPO 法人みんなのまちづくりクラブ・NPO 法人建物管理ネットワークの共同事業体は指定管理業務を主要義務と位置付け、これまで積み重ねてきた経験、運営ノウハウを活かして「地域に根差した、地域に愛される地区センター」づくりに努めています。このコロナ禍でも来館者人数が 80 館中 21 番目となっており、地域の方々にとっていかに地区センターが必要かを表した数値です。また、子育て支援・高齢者、困難を抱える人への支援を通じ、みんなの居場所となる事により、より快適な地区センターを目指しています。

○ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

NPO 法人みんなのまちづくりクラブ

現在管理運営している施設種別	施設数
横浜市上矢部地区センター(共同事業体)	1 館

NPO 法人建物管理ネットワーク

現在管理運営している施設種別	施設数
横浜市上矢部地区センター(共同事業体)	1 館
横浜市藤が丘地区センター	2 館
横浜市白山地区センター	

※必要に応じ行を追加してください。

1 基本条件の理解度

- (1) 設置目的、区政運営上の位置付け
- (2) 地域特性、地域ニーズ

(1) 設置目的、区政運営上の位置付け

地区センターの設置目的

地域の住民が自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、サークル活動などの自主的な活動を通じて相互交流を深め、地域コミュニティの醸成や地域の連帯意識の形成を図る事を目的に平成5年5月、戸塚区で4館目として設置されました。

戸塚区運営方針

「こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか」を基本目標に掲げ

目標達成に向けた重点施策は次の通りです。

「人と人がつながるまちづくり」

「安全・安心を実感できるまちづくり」

「誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくり」

「活気に満ちた魅力あふれるまちづくり」

またコロナウイルス感染症対策や新しい生活様式への対応を見据え、4つの視点に重点を置いています。

新生活様式	新たな生活様式を見据えた手法転換
減災	感染症対策にも配慮した減災への取組
ICT	デジタル化の進展を見据えた ICT 利活用の推進
環境	地球温暖化対策など環境保全に寄与する取組

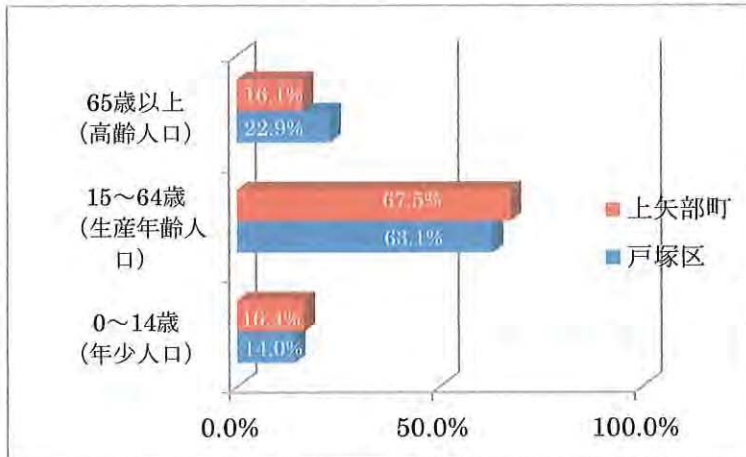
上矢部地区センターでは、この取り組みに沿い、地域に根差した地区センターとして、常に地域の皆様の声を聞き反映させ、元気で笑顔あふれる上矢部地域となるよう、利用者サービスの向上と安全で効率的な管理運営を進めながら取り組みます。

- ①自治会町内会をはじめとする地域のつながりづくりの地域活動支援事業
- ②子育て支援・青少年育成事業
- ③災害や感染症対策など安全・安心を実感できる地区センター
- ④妊娠から子育てまで、各年齢別の切れ目のない支援や高齢者・障害者への支援
- ⑤幅広い世代の健康づくりに取り組み、誰もが安心して利用できる地区センター
- ⑥上矢部地区の自然や工業団地の中にある立地を活かした取り組み
- ⑦上矢部地域の活気を高めると共に、明るく温かい雰囲気のある地区センター
- ⑧子どもから高齢者、ハンディキャップの有無にかかわらず誰もが楽しめるイベントの企画
- ⑨主体的に趣味やテーマ活動ができる地域の拠点としての地区センター
- ⑩地域や保育園・幼稚園・小・中・高校・大学など多様な関係機関との連携・協働
- ⑪子どもたちの居場所・みんなの居場所の拡大
- ⑫受付システムやホームページをさらに充実させ、Zoomによる会議やWiFiの活用を推進させます。
- ⑬地球温暖化対策として、空調機の設定温度やこまめな消灯、照明のLED化、ゴーヤカーテン、ごみの分別などの環境保全に努めます。

(2) 地域特性、地域ニーズ

地域の特性

- ①上矢部地区は戸塚区の北西部に位置し、東側を横浜新道、JR 東海道線が通り、西側は泉区に接しています。南西側に多くの工場が立ち並ぶ工業団地があります。地区内を流れる阿久和川と名瀬川は地域の方の憩いの場となっています。
- ②大型マンションも多く、若い世代が増加しています。



上矢部地区の世代別の人口構成を戸塚区と比較すると年少人口（14歳以下）・生産年齢人口（15～64歳）の占める割合が戸塚区と比較して高く、若い町だと言えます。

- ③町内会や自治会活動が盛んで、高齢者の食事会・登下校時の見守り隊・阿久和川の清掃活動などが定着しており、連帯感や仲間意識が強く、元気なシニアが多く活気ある地区です。
- ④上矢部地区内には貴重な史跡や寺社等多く残り、町内会でもお餅つきやお祭りなどの行事が引き継がれています。
- ⑤JR 駅や地下鉄から遠く、バスのみの交通のため、身近で活動ができる地区センターの役割は重要です。

地域ニーズ

- ①若い世代が増加していることから、子育て支援事業の充実・青少年育成事業の支援などが重要なテーマとなっています。赤ちゃん体操から各年齢ごとの親子教室・夏休みワンプク事業などの子育て支援を積極的に行っていきます。
また小・中学生対象の「上矢部わくわく塾」や地域の高校生や大学生には、イベントの手伝いや夏休み夜間アルバイトなどで地区センターに係わってもらうなど青少年育成事業にも力を入れていきます。
- ②元気なシニアが多い地区ですので、シニア世代の居場所や生きがいに結び付く活動が必要です。健康麻雀・囲碁教室・絵画サークルなど趣味の講座やボランティア活動などを通して仲間を作り、地域の活性化につなげていきます。
- ③戸塚工業団地との共催事業を通じて、地域と企業とのつながりを深める役割も担っています。夏休み上矢部探検隊で企業の工場見学を実施し、地域と企業を結んでいます。
- ④交通の便が悪いことから、様々な情報発信や地域の方々が集える居場所としての役割もとても重要です。図書コーナーでの本の貸し出し・体育室での個人利用をはじめ、コロナ関係の情報発信など地域に根差した活動の拠点とします。
- ⑤地区センターが中心となり、あらゆる世代の方々が交流できる居場所を作ります。放課後の居場所：「月イチカレー」・みんなの居場所：「月イチランチ」等地域のボランティアの皆様の生きがいにも繋げるよう継続していきます。
- ⑥自然豊かな地域の魅力：上矢部地域はお寺や神社も多く歴史ある地区です。また阿久和川の桜や名瀬市民の森など自然豊かな地域です。「てくてく探検隊」として毎年地域を散策し、地域の交流を深めます。

2 公平性

(1) 公の施設としての管理

(1) 公の施設としての管理

公の施設は「住民の福祉を増進する目的をもって」住民の「利用に供するための施設」と位置付けられています。そのため次のような管理運営を行います。

①公平で公正な管理運営

特定の団体や個人が有利や不利とならないよう、平等に接し、公平で公正な運営をしています。設置目的に反する利用の場合は利用を制限します。

②誰もが安心して過ごせる快適な居場所づくり

常に安全で安心して利用できる環境を作り、快適に過ごしていただける居場所にします。

③健全で透明な管理運営

施設の管理運営に関する情報やアンケート調査結果・地区センター委員会・利用者会議の内容、利用者等からの意見や要望、それに対する対応などは館内掲示やホームページで公開し透明性を図ります。

④個人情報の適切な管理

職員・スタッフに個人情報の保護に関する研修を行い、誓約書を区に提出します。団体登録や自主事業等で利用者から個人情報を収集する場合は、必要最低限の内容とし、取り扱いには十分注意します。万が一漏洩が発生した場合には、直ちに区に連絡し適切に対応します。

⑤HP, 掲示, 地域回覧, 広報など多様なメディアによる情報発信と理解しやすい発信方法の工夫

⑥年度末アンケート・自主事業アンケートやご意見などから利用者や地域のニーズを把握し反映

⑦優先予約や減免予約の活用等・利用者ニーズに合わせた予約方法の構築

横浜市から要請された事業や区の公益的事業を行う場合・高齢者福祉・障害者福祉・子育て支援・青少年育成等を目的に活動する場合は利用料金の減免また優先で予約ができます。自主事業後のサークル育成のため優先予約ができます。

⑧災害時には帰宅困難者の一時滞在施設の役割を担い、区と密に連絡を取り災害に対処

緊急時対応マニュアルを作成し、緊急事態が発生した場合は速やかに対応します。横浜市防災計画や区防災計画に基づき、必要な体制を整えます。

⑨ホームページの充実とアクセシビリティ対応

インターネットは私たちの生活に欠かせない重要なメディアとなっています。高齢者や障がい者にとっても重要な情報源となりつつあります。誰もが同じように情報を得ることができます。

⑩サービス向上と経費節減

指定管理導入の趣旨をふまえ、多様化する住民ニーズに答え、住民サービスの向上を図ると共に、効果的・効率的に経費節減に努めます。

3 安定性・安全性

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制
(2) 個人情報保護等の体制・職員研修計画

(1) 管理運営に必要な組織、人員体制

NPO 法人みんなのまちづくりクラブが地区センターの運営を行い、NPO 法人建物管理ネットワークが施設の管理を行います。それぞれの得意分野を活かし、情報管理を密にすることにより、スムーズな管理運営で地区センターを支えます。共同事業体は四半期ごとに、運営のチェックと見直しを行います。

職名	雇用形態・人数・勤務体制など	採用条件など
館長	常勤1名(週5日6H勤務)	地域活動に意欲と経験があり、指導・統率力・事務・企画・管理能力のある人
副館長	常勤1名(週5日6H勤務)	
職員	常勤2名(週5日6H勤務)	
金銭出納員	非常勤1名(週2日6H勤務)	経理知識・事務経験ある人
コミュニティスタッフ	非常勤7名(週3日4H、6H勤務) 午前4H 午前午後6H 各2名 午後夜間6H 2名 建物管理 6H 1名	地域活動に意欲があり事務経験のある人。親切丁寧な接遇ができる人 修繕等得意な人
さわやかスタッフ	非常勤3名(週2~3日2.5H勤務)	清掃を丁寧にできる人

NPO みんなの
まちづくりクラブ
運営委員会・理事会
毎月1回

四半期ごとに打合せ

NPO 建物管理ネットワーク
理事会 毎月1回
設備スタッフ
空調・電気・給排水担当
清掃スタッフ・定期清掃

- ①開館準備のため、開館15分前に勤務を開始します。
②職員は早番・遅番を交代で入り、常時勤務する事で安全・安心、緊急時の対応をすることができます。
③コミュニティスタッフ7名は、4時間・6時間勤務で配置していますので、ニーズに合わせた働き方が選択でき、引継ぎもスムーズにできる体制となっています。
④金銭出納員は経験のある人がスキルを活かして働いています。
⑤建物管理スタッフを配置することで、簡単な修繕や修理を行い、安全な施設を維持します。
⑥地域の方を採用することにより、何かあれば駆け付けられる体制をとっています。
⑦さわやかスタッフ(清掃)は館内外を毎日きめ細かく清掃、スタッフ全員適宜に清掃を行います。

(2) 個人情報保護等の体制・職員研修計画

- ①個人情報の保護に関する条例規定に従い職員スタッフに研修を行う。法令・規範を遵守し誓約書を横浜市に提出します。
②マニュアルを作成し事務所に掲示します
③個人情報は必要最小限の取得とします。
④個人情報書類は鍵付きの保管庫に収納。
⑤パソコンはパスワード管理をし、ワイヤー固定し、メモリー持ち出し厳禁とします。
⑥事後はシュレッター処理・データは消去。
⑦万が一漏洩が発生した時は、直ちに区役所に連絡するなど、迅速かつ適切に対応し、原因究明と再発防止に努めます。

月	内容
4月	個人情報保護・緊急時対応・ごみゼロ研修
5・9月	防災・救命訓練(避難誘導・AED)
6月	人権研修
7月	公共建築物の保全に関する研修
9月	接遇研修・ヒヤリハット
10月	施設間連携促進研修
12月	指定管理者研修
1・2月	防火・防災管理者研修・スキルアップ研修
3月	来年度の体制・新人研修

3 安定性・安全性

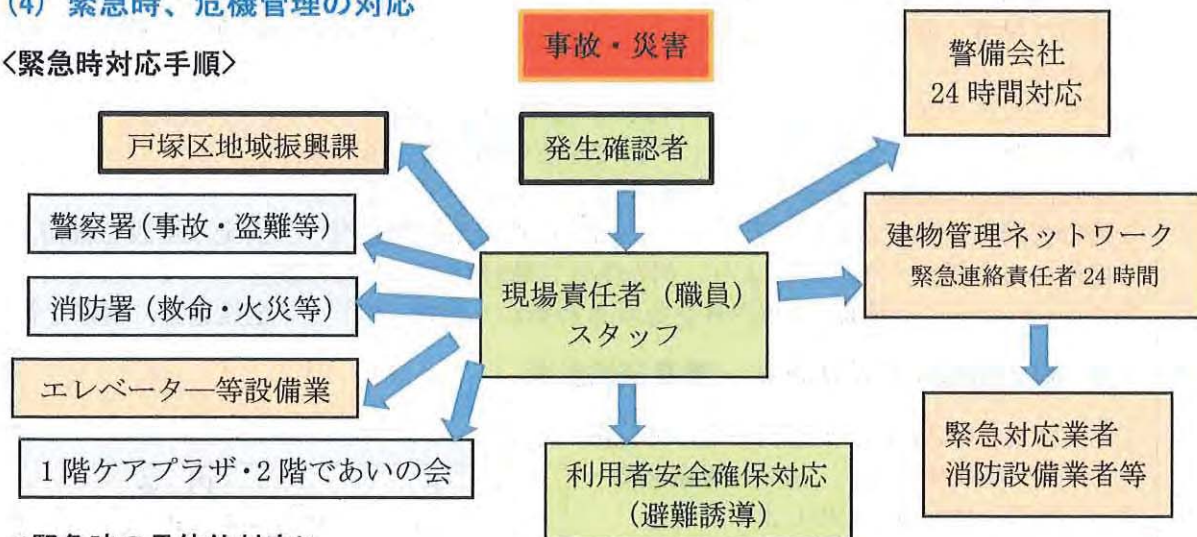
- (3) 区防災計画、地域と連携した防災への取組
- (4) 緊急時、危機管理の対応

(3) 区防災計画、地域と連携した防災への取組

- ①「災害発生時対応手順」「火災消火マニュアル」「緊急時対応手順」のマニュアルを整備し、訓練と研修を計画的に実施し、役割分担を明確にします。マニュアルは誰もが見やすい場所に掲示し、緊急時すぐ連絡を取れる体制にします。
- ②「防災計画」「消防計画」を策定し、戸塚消防署の協力のもと、緊急時に備え防災訓練を実施します。
- ③避難経路・避難場所の掲示。防災備品や応急物資の点検・保管を徹底します。
- ④帰宅困難者の一時滞在施設として受入れ体制を整え区と連携して実施します。
- ⑤監視カメラのチェック・1日3回の館内外の見回りを実施、不審者や外部侵入者による被害防止に努めます。
- ⑥警備会社は夜間機械警備だけでなく、日中も定期的に巡回し、緊急時には即時対応します。
- ⑦地域防災拠点訓練に参加し、地域と連携して情報の共有を図ります。
- ⑧日頃から区役所・警察署・消防署・1階ケアプラザ・2階であいの会・地域との連携を密にし、緊急時の対応について知識・技能を習得し、対応できるようにします。
- ⑨施設賠償責任保険に加入、自主事業参加者は傷害保険に加入します。
- ⑩各サークルに、連絡網や緊急時の連絡票の管理、コロナ対応として活動記録等の保管をお願いし、緊急時に備えます。

(4) 緊急時、危機管理の対応

<緊急時対応手順>



<緊急時の具体的対応>

- | (1) 大地震発生時 | (2) 火災発生時 | (3) 風水害 | (4) けが・急病人 | (5) 不審者侵入 |
|--|--------------------------------------|--|--|--|
| 安全な場所へ指示
避難誘導(上矢部小)
帰宅困難者一時施設として区と連携 | 現場確認
消防連絡
消火活動
避難誘導
区へ連絡 | 情報確認
区と連携
利用者安全第1
帰宅困難者
一時滞在施設 | 状態確認
救急車連絡
AED/応急処置
区へ連絡
コロナ感染留意 | 状態確認
警備会社連絡
警察に通報
利用者避難
区へ連絡 |

3 安定性・安全性
(5) 維持管理計画、修繕計画

維持管理の理念

NPO法人建物管理ネットワークは施設維持管理におけるプロフェッショナル集団です。

電気・空調・給排水・消防設備・清掃業務・植栽業務等様々な専門スタッフが一丸となり、安全・安心・快適な施設環境を維持いたします。 地区センタースタッフとの連絡を密にし建物の情報を共有、効率的な管理計画を立て、業務を遂行します。



① 施設・設備保守管理及び修繕計画

建物管理ネットワークの技術スタッフが巡回点検を行い、不具合箇所を発見した場合は早急に対処し、常に安全に利用できる状態を維持します。経験豊富な専門スタッフが対応し、修繕計画を策定、緊急性の高い順位を検証し簡単な小破修繕などは建物管理技術スタッフが工夫して行い、費用負担の大きいものは区と相談しながら順次実施。日頃より安全・安心・快適に利用できるセンターである事を心掛け、施設の長寿命化に努めます。

② 清掃管理

施設点検日に行う定期清掃はこれまでの経験と施設の利用頻度を分析し効率的な年間計画を立て、環境・衛生に配慮した資材・洗剤を取り入れながら美観の維持に努めます。日常清掃は、経験豊富な「さわやかスタッフ」を配置し安定した美観の維持に努める他、全スタッフが協力し特に人の手の触る手すり、ドアノブ、テーブル、トイレの除菌処理も日々欠かさず行い、清潔良好な環境を維持します。カーテン・座布団・料理室流し台・プレイルームのおもちゃ等は清掃実施リストによるチェックを行い、清掃・消毒・除菌を行いながら常に衛生的で安心して利用出来る環境を提供します。

③ 外構・駐車場・植栽管理

高木・中木剪定は植栽業者に依頼しますが 日常的にスタッフが巡回・点検し簡易な除草・低木・駐車場の手入れはスタッフが行います。適宜、駐車・バイク・自転車の整理整頓も行いながら皆が使いやすい安全な外構環境を心掛けます。

④ 環境衛生管理

建物管理技術スタッフ主導により、空調・給排水・空気環境・水質・衛生害虫等の防除点検業務を計画的に実施いたします。不良が想定される場合原因分析と早急な改善業務を行い、年間通し衛生的環境の確保を維持します。

⑤ 保安警備

開館時と閉館時毎に警備会社に連絡、常にコミュニケーションを密にし、地元上矢部交番との連絡網と 定期的な巡回を依頼します。

⑥ 排出ゴミの軽減 他

関係者全員で「ヨコハマ3R夢プラン」に則ったゴミの軽減運動に取り組み、利用者様への啓発活動も呼びかけます。「備品管理台帳」による適切な管理と各備品の更新・不具合等状態の確実な把握に努めます。

4 運営の実施効果

- (1) 設置理念を実現する運営内容
- (2) 他の区民利用施設等との連携

(1) 設置理念を実現する運営内容

- ①子育て支援として、赤ちゃんから各年齢ごとの親子事業を展開し、子育て世代の居場所を作ります。
- ②毎年行っている「夏休み上矢部こどもまつり」で、上矢部高校の生徒や地域の役員・ボランティアの皆さんのご協力を得て、多くの親子連れや小学生が来館できる地域に根差した事業を行います。
- ③戸塚工業団地協同組合と共催し、「上矢部探検隊工場見学」を毎年開催、地域の方々に地元企業を紹介し、地域と工業団地をつなげる役目を担っています。
- ④「おしゃれナイトコンサート」「落語」などを企画。身近での生の演奏・演劇を提供しまた地元のアーティストを紹介。地域の活性化を図ります。
- ⑤健康向上等、地域の皆様のニーズを反映した自主事業を行い、多くの人が参加し交流できる地区センターにします。
- ⑥子供たちの居場所として、「月イチカレー」、学習支援として「上矢部わくわく塾」を実施し、それに係わるボランティアの皆さんのやりがいや繋がりを作ります。
- ⑦子育て中の親子連れやシニアの方々の居場所として「月イチランチ」を開催、季節ごとのメニューを楽しみながら、交流する居場所をつくります。
- ⑧地域の会合や防災拠点訓練、上矢部小学校防犯対策協議会などに出席し、地域の課題を共有します。

(2) 他の区民利用施設等との連携

- ①戸塚区の施設間連携促進事業の研修会に出席、情報の共有や意見交換などを通じ連携した事業の展開や協力し合う事で、より良い事業の展開につなげます。
具体例：スポーツセンターとの連携事業、区民活動センターからの講師の紹介など
- ②子育て連絡会などに出席、子育てに関する情報を共有し、離乳食講座などを、近隣の保育園の栄養士さんを招いて実施、料理室を活用して実食しながらの離乳食講座を開催
- ③「月イチカレー」の実施中にも、今後子ども食堂などを行う予定の団体の方々と交流し、多くの地域に子供のための居場所が増えるよう連携をとります。また、戸塚福祉センターの高校支援の方々とも交流。カレーの配膳などを高校生が手伝いに来てくれました。
- ④毎年秋に行う利用者の祭典「レインボーフェスタ」は、併設の地域ケアプラザ、身障者自立支援センターであいの「ふれあいフェスタ」と同時開催にして連携をとって、地域を盛り上げます。
- ⑤近隣の放課後キッズクラブや学童保育と連携し、夏休みに理科実験教室や空手教室、世界のゲームなどを共催し、小学生同士の交流に役立てます。
- ⑥学習支援の各団体とも、「セーフティネット会議」や「子どもと地域つながる連絡会」などに出席し情報の共有、また読書活動推進懇談会にも参加し図書館との共催事業など読書活動を推進します。
- ⑦毎年夏休みに行っている戸塚工業団地協同組合との共催事業「上矢部探検隊～親子で工場見学～」。2017年度には、戸塚区と共催し「工場さんぽ」として、4か所の工場見学を行いました。上矢部地域以外の方も参加し、楽しい工場見学となりました。今後も地域と企業の交流を目指し、多くの企業を地域の方に知ってもらうよう連携し推進していきます。

4 運営の実施効果

(3) 利用促進策

(4) 利用料金の設定

(3) 利用促進策

- ①子育て世代が多いため、支援の充実を図り、福祉保健センターに保育相談を週2回依頼しています。
- ②「赤ちゃん体操」「1歳児親子体操」「2,3歳児親子体操」「4～6歳児ちびっこ体操」「キッズリトミック」など、年齢ごとの親子事業は大変人気があり、子ども達の成長を見守ります。
- ③シニア世代の健康づくりや懐メロ教室、麻雀や囲碁教室など、楽しく過ごせる居場所づくりを構築「月イチランチ」を誰もが楽しく集える居場所として、定着させていきます。
- ④生活に密着した「料理」「手芸」「住まいの手入れ」などの講座を企画。地域のニーズに応えます。
- ⑤話題本や時代劇、絵本など気軽に借りたり、勉強したりできる図書コーナーの充実
- ⑥子ども達が楽しく遊べる体育室ではバスケット・バドミントン・卓球ができ、ラケットやボール・上履きの貸し出しをします。仲間と共に安心して過ごせる居場所づくりをします
- ⑦サークル活動の部屋予約もニーズにあわせて、「6か月定期予約」「2か月前曜日応当予約」があります。来館・電話・HPから誰でもが予約ができるため、コロナ禍でも来館せずに抽選ができました。また当日空いている部屋は半額で利用できるサービスも、とても人気があり継続していきます。
- ⑧放課後の居場所「月イチカレー」は幼児から高校生まで、多くの子ども達がカレーを楽しみに来てくれ、ボランティアのやりがいにつながり、また地域の方から新鮮な野菜の寄付もあり地域に定着した居場所となっています。今後は楽しく学べる居場所として「上矢部わくわく塾」を広めていきます。
- ⑨利用者の祭典「レインボーフェスタ」は参加者が高齢化のため、準備・片付けなどは全面協力します
- ⑩コロナ禍でも、徹底した消毒をする事で、安全・安心に地区センターを利用してもらいます。

(4) 利用料金の設定

利用料金は部屋の広さ・利用時間によって定めています。

部屋	1利用時間帯 (3時間)	日・祝2時間 (15:00～17:00)	定員
体育室(1面)	720円	個人利用 時間帯 (無料)	300人
体育室(2面)	1,440円		
体育室(全面)	2,160円		
グループ室	480円	320円	24人
会議室1	840円	560円	33人
会議室2	690円	460円	27人
会議室3	270円	180円	9人
音楽室	1,020円	680円	30人
和室	900円	600円	25人
料理室	1利用時間帯(2時間) 600円		24人

(会議室1は鏡張り・和室は10畳2間)

- ①空いている部屋は「当日申し込み半額サービス」の制度により多くの利用があります。
- ②料理室は居場所づくり等で活用する事により、繋がっている和室の稼働率も上がります。
- ③和室はカーペットを敷くことにより机や椅子を置くことも可能で、より柔軟な利用ができます。
- ④「2か月前曜日応当予約」は来館せずに電話やホームページから予約ができ、来館が難しい方に喜ばれています。
- ⑤「6か月定期予約」は毎月1回同部屋同時間の予約のため、定期的に活動している団体からの予約が増えています。

5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組

(1) 利用者ニーズの把握と運営への反映

利用者ニーズの把握

- ①上矢部連合町内会の定例会に毎月出席し、地域のニーズ・意見や要望を把握し運営に反映
- ②地域の代表や委員、小学校長、工業団地、利用者代表で組織する「地区センター委員会」利用団体・個人利用者が参加する「利用者会議」で地域や利用者のニーズを把握し、意見や要望を反映した運営を行います。
- ③館内に設置したご意見箱に寄せられたご意見・苦情等は職員・スタッフで共有し、運営に反映させ、可能な限り改善に努めます。回答や改善策を館内に掲示します。
- ④日頃より、明るく親しみのある、親切で公平な対応を心がける事で、コミュニケーションをとり、利用者ひとりひとりのニーズの把握に努めます。
- ⑤定期的にアンケート調査や自主事業アンケートなどを通じて、上矢部地域の特徴を捉え多様化していく住民ニーズに応じていきます。

運営への反映

- ①部屋の予約方法で、利用者のご意見から「6か月定期予約」が誕生しました。半年分の予約が1回でできるため、ご利用の団体にはとても喜ばれています。
- ②駐車場に停められないとの利用者のご意見には、部屋ごとに1台分の駐車スペースを確保する事とし（20台のうち10台分を各部屋予約スペースとしました）部屋予約の方には好評です。
- ③共稼ぎの家庭が増え、放課後の居場所として「月イチカレー」を開始しました。地域や団体サークルの方々のボランティアのおかげで、5年目を迎え、参加者も毎回70名近くになり子どもたちの楽しい居場所となっています。
- ④子連れでランチがしたい・一人で食べても美味しくないと要望から、「月イチランチ」が誕生しました。季節の食事が低価で食べられることで、皆の居場所として継続し、広げていきたいと考えます。
- ⑤放課後の居場所として、今年度から始まった「上矢部わくわく塾」も、ボランティアの先生方の努力で、人数が徐々に増え、子どもたちの楽しい居場所となっています。今は小学生中心ですが、中学生も受け入れられる体制を整えていきます。
- ⑥様々な事業を通して、ボランティアの皆様のやりがいや生きがいにつながって行くよう継続していきます。
- ⑦団体サークルの要望や備品を揃える事で、より活動が活発になり、楽しい居場所として定着しています。
- ⑧図書コーナーも子どもたちのリクエストにより、コミック本を置き、高齢者の方が好きな時代ものや単行本コーナーを充実させました。またプレイルームにも小さなお子様用の図書コーナーを設置し、親子で楽しい絵本の時間を過ごしてもらいます。
- ⑨WiFiを設置する事により、必要とする学生に自習ができる環境と災害時の情報収集として役に立ちます。
- ⑩部屋の予約がネットからできる様にします。来館・電話・ネットと、どの時間帯でも予約ができるようになります。

5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組

(2) 利用者サービス向上の取組 (※ニーズ対応費の使途についても記載)

利用者サービスの向上の取組

①ロッカーの増設

ロッカーの予約を希望するサークルが増えています。空いている棚を利用したり、ロッカーの増設をします

②図書スペースと読書環境の充実

単行本を借りる方が多いことから、単行本のコーナーを増やします。新書コーナーや予約受付により、最新本情報を取得。また子供たちが好きなアニメもシリーズで置き、夏休みや冬休みには、読書通帳を作り、本を読むきっかけを作ります。

③居場所作りの充実

費用はNPOが負担し、地域のボランティアと共に支援していきます。

放課後の居場所として「月イチカレー」・学習支援「上矢部わくわく塾」を継続、内容の充実を図り、ボランティアの皆さんのやりがいに繋げていきます。シニアや子育て中の親子などの居場所「月イチランチ」もとても人気があるので、回数や内容をより充実させていきます。

④連携事業の充実

地域や近隣小学校、工業団地協同組合・戸塚スポーツセンターなど様々な団体と連携する事により、新たな事業企画を展開し、楽しいイベントを増やします。

⑤アクセシビリティ対応などホームページの充実

多様な利用者に情報を提供するため、ホームページを充実させます。

⑥WiFiの設置

学生や子どもたちの学習支援として、また災害時の情報収集として役立てます。

⑦印刷機：デジタルカラー複合機の導入

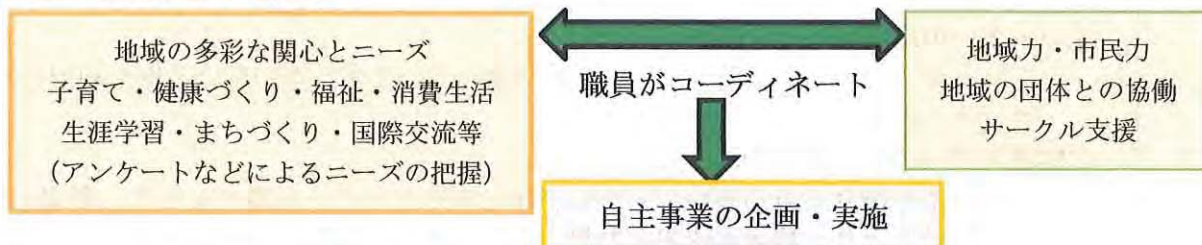
利用者の希望からカラー印刷機を導入、大量印刷の場合は従来の印刷機で安価でできますので、選択肢が増えます。フルカラー1枚20円、モノカラー1枚10円が5円となり、コストダウンとなります。

ニーズ対応費の使途について

- ① 図書、新聞の購入
- ② 備品購入 体育室の遊具・プレイルーム遊具
- ③ 利用者の祭典「レインボーフェスタ」での備品類、
また参加者の高齢化に伴う展示会場準備片付けのサポート
- ④ 「夏休み上矢部こどもまつり」での材料費や備品、各協力スタッフの昼食代
- ⑤ 各種イベントに必要な関係備品やチラシ印刷代
- ⑥ 設備補修 畳や襖の補修や体育館遊具の整備・トイレ環境の充実
- ⑦ 施設設備 インターネットの環境充実やWiFi設置、管理費用
- ⑧ 感染防止用品
- ⑨ 印刷機 リース代・メンテナンス代
- ⑩ 毎月発行している「センターニュース」印刷代

6 効果的な自主事業展開

①自主事業計画の考え方



地域の多様なニーズに対応し、地域力・市民力を引き出すよう
職員スタッフがコーディネートし、自主事業を企画・実施します。

新しい利用者の増加・仲間づくりの活発化により、地域の活性化を実現します。

②自主事業の特徴

- ・子育て支援事業の充実 各年齢ごとの親子教室をはじめ、子育てママのリフレッシュスポーツ子連れヨガなど保育付きの事業や親子で参加できる事業を企画し子育てママのニーズに寄り添います。
- ・高齢者の健康づくり・生きがいづくり・月・木の健康体操・懐メロ教室・シニア健康づくり教室など健康づくりを推進、料理や手芸など楽しい事業を展開し、サークル活動へ繋がります。
- ・生活に役に立つ講座を地域の講師に依頼 門松作り、網戸の張替え、相続問題の学習など地域のニーズに応えます。専門知識のある方を講師にすることで、質の高い事業ができます。
- ・サークル活動を支援する体験講座を行い、募集の掲示板のリニューアルで会員の増加を図ります。
- ・自主事業から立ち上がったサークルには、優先予約や連絡網などサークル活動が順調に運ぶための支援をします。(実績：H18～H31年度の14年間で76のサークルが誕生し活動を続けています。)

③独自性について

- ・NPO事業として放課後の居場所：「月イチカレー」みんなの居場所：「月イチランチ」学習支援：「上矢部わくわく塾」などを開催し、子どもたちやシニア、子育て中の親子連れの居場所づくりに力を入れています。そこに係わるボランティアの皆さんのやりがいや生きがいにつながり、地域の人たちの活動拠点となっています。
- ・毎週金曜日の午後②(15時～18時)、体育室を青少年育成事業枠として、幼児から高校生までを対象とした事業を行い、地域の親子や学生たちがスポーツで交流ができます。
- ・定員以上の希望があった事業については、実施回数を増やして利用者のニーズに応えます。

④実現性について

- ・参加費は、講師謝金・保険・材料費・室料を参加人数で負担する事とし、事業後サークル活動しやすい金額とします。またシニア体操事業や赤ちゃん事業は参加費無料とします。
- ・自主事業は、年間事業計画を策定し、人員・予算を確保したうえで、地区センター委員会で発表します。実施に当たっては、これまで培ってきた地元との協働、ノウハウを駆使して「地域の人たちによる、地域の人たちのための、地域の活動拠点」づくりに努めます。

7 効率性

- (1) 施設及び設備維持の効率化
- (2) 収支計画の考え方（収入と支出に分けてそれぞれ考え方を記載）

(1) 施設及び設備維持の効率化

- ①建物管理ネットワークの技術スタッフが巡回点検を行い、不具合箇所は早急に対処し簡単な小破修繕などは、効率よく行い、緊急性の高いものから順次、修繕計画を立て実施します。費用負担の大きいものは区と相談しながら、対処します。
- ②日頃より、安全・安心に利用できる地区センターを心がけ、施設の長寿命化のため、設備点検もマニュアル化し効率化を図ります。
- ③施設点検日に行う定期清掃は利用頻度を分析し効率的な年間計画を立て、美観の維持に努めます。
- ④日常の巡視点検で気が付いた箇所は、職員・スタッフが対応し補修費削減に努めます（駐車場の番号塗装・体育室のネット補修・各部屋の戸棚の扉補修など）

(2) 収支計画の考え方（収入と支出に分けてそれぞれ考え方を記載）

	H18年度	H22年度	H27年度	H29年度	R2年度	目標額
利用料金収入	265万	381万	432万	438万	277万	430万越
自主事業収入	236万	275万	340万	353万	88万	330万越
雑収入	49万	76万	89万	81万	81万	60万越

H30天井工事のため体育室が5か月間利用できませんでした。

H31.3～R3 コロナの為、臨時休館や時間短縮、事業の自粛

収入計画の考え方について

①利用料金収入

共同事業体が指定管理者として、上矢部地区センターの業務についてからの14年間の利用料金収入実績は、指定管理2年目が前年比20%増、その後毎年順調に伸びて前回の指定管理期間も目標の430万円越を達成（H27～H29年度）しています。

（H18年度 265万円 ⇒ H29年度 438万円 1.8倍）

H30年度は体育室天井工事・H31年度からコロナのため、臨時休館や時間短縮によりR2年度は277万円と67%に下がってしまいましたが、稼働率は地区センター全80館中21位でコロナ禍でまずまずの結果となりました。コロナ禍で安心対策を取ることで体育室や会議室など広いお部屋を使って頂き利用料金のアップに繋がります。今後の指定管理期間では通常の利用料金収入に戻し、当初の目標430万円を目指します。

②自主事業収入

自主事業の参加料は、なるべく安価とし、気軽に参加できるようにします。赤ちゃんからシニアまで、幅広い事業を展開し、多くの方に参加していただきます。1年間を通じて、H29年度は419回 19,097人の参加がありました。

（H18年度 236万円 ⇒ H29年度 353万円 1.5倍）

自主事業もコロナの影響は大きく、R2年度は計画の半分もできませんでした。205回 3,603人の参加がありました。今後はコロナ禍でのニーズに応えた事業を展開し、当初の目標330万円に近づけます。

③雑収入

コピー機や印刷機の利用・自販機収入・貸しロッカー代などがあります。
コピー機は最新の高速高品質のカラー印刷機を導入し、今まで1枚10円だったモノカラーが5円になり、またフルカラー1枚20円で地域のニーズに応えます。
自販機も内容の充実を図り、多くの方に利用していただくようにします。団体利用者が高齢化しているため貸しロッカーを増加し、利用していただきます。
令和2年度は81万ですが、コロナによる補助金が50万含まれているため、実質は31万となります。コピー機を新しくすることで、収入増を目指し目標60万円とします。

支出計画の考え方について

職員・スタッフは利用者と共に、節約を心がけ経費の節減に取り組みます。

①光熱水費の節減計画

- ・こまめな消灯
- ・冷暖房の設定温度の適切な管理
- ・LED電灯などエコ器具へ交換

②自主事業費

- ・自主事業にかかる経費(材料費・講師謝金・部屋利用料・保険料など)は参加者負担とし、事業拡大ができるようにします。講師は、地域の方やボランティア等にお願ひし、サークル結成後も継続して続けられるようにします。
- ・赤ちゃん体操やシニア健康講座などは無料で実施。居場所作りやわくわく塾は、最小限の参加費で謝金やお礼はNPOで負担、補助金・フードバンク等を活用し事業の継続を図ります。

③事務費

- ・経費節減ができる事務費は見直しを進めます。さらなるペーパーレス、LED照明など積極的に行います。消耗品も価格を比較、質を落とさず安く購入する努力をします。
- ・消毒用品などは、建物管理とまとめて購入する事で、コスト削減とします。

④人件費

- ・利用者の多い時間帯や事業開催などを考慮したシフトで、人件費を増やさずに利用者のサービス向上を目指します。
- ・コロナ禍での稼働に合わせたシフト管理をすることで、支出を削減します。
- ・最低賃金や労働基準法などの法令の遵守

⑤事務経費

- ・地区センター運営のために必要な労務・経理・契約などの業務は地区センター職員が行うため、間接経費がかからず、大幅に節減しています。

⑥利用者サービス

- ・利用料金収入の増加を図り、利用者サービスに還元します。
- ・自主事業費の収入により、参加利用者のサービスを充実させます。
- ・利用者ニーズを把握し、必要性の高い物から対応します。

⑦管理・修繕

- ・施設・設備の管理は、NPO法人建物管理ネットワーク自らが行う事で、経費の削減に繋がっていきます。施設設備の現状(コロナによる休館など)を事前把握し対応できるので、作業の効率化・経費削減ができます。
- ・上矢部地区センターは、すでに開館28年が経過しています。経費の節減分は、できるだけ修繕に当てます。優先順位をつけ修繕を行います。利用者の安全・利便確保のため、区と協議の上修繕に当たります。60万円未満の修繕は地区センターで対応します。

7 効率性

(3) 増収策、運営の効率化

増収策について

①利用料金収入

- ・稼働率の低い時間帯(午後②・夜間)に新規事業を計画し、事業終了後サークル化を積極的に支援することで新規利用団体を増やします。
- ・稼働率の低い部屋(料理室)は、居場所づくりとして繋がっている和室と共に活用する事で稼働率を上げていきます。
- ・土・日は、サークルの利用が少ないので、家族で参加できる料理教室やファミリーコンサートなどを行う事で地区センターに来たことのない方の来館を誘います。
- ・体験講座などを行い、サークルの活性化に積極的に協力します。

②自主事業収入

- ・ニーズに合わせた事業を展開し、参加しやすい参加費とします。
- ・地域や戸塚工業団地協同組合・戸塚スポーツセンター等と協働事業も積極的に取り入れ、魅力ある事業を展開します。
- ・WiFi環境を充実させて、スマホ活用術・健康事業など時代に合ったニーズを反映した事業を行います。
- ・地域のニーズを反映させ、暮らしに役立つ事業を展開し、参加者を増やします。

③雑収入

- ・高速高品質のカラー印刷機を導入します。
- ・貸しロッカーの増設をします。
- ・自販機の内容を充実させます。

運営の効率化

- ①「受付システム」入力で稼働率や利用人数・利用料金収入などが一括で把握でき時間的なコストが削減され業務の効率化となっています。
- ②利用者が来館時受付にてカードをスキャンする事により、自動的に来館人数の集計ができる「個人利用人数集計システム」を導入し、より正確な来館人数を把握すると共に、月別集計など運営に役立っています。
- ③自主事業申込やお部屋予約の申し込みが、ホームページからできることで、業務の効率化と共に利用者へのサービス向上につながります。
- ④スタッフ研修で、業務の「ムリ、ムダ、ムラ」を話し合い、業務の見直しにより、チームワークを高め、効率よい運営を行います。
- ⑤勤務時間帯により、仕事内容も変わってきますのでその時間帯に合った勤務内容にすることで、ムダをなくして効率を良くします。また4時間スタッフと6時間スタッフがいる事で、細かな引継ぎまでスムーズにできます。
- ⑥体育室の自主事業は、同日同利用時間帯にすることで、室料が半分となり参加費も定額になります。
- ⑦自主事業がある時は、スタッフ人数を増やし、5週目などでお部屋が空いているときは人数を減らすなど、柔軟な対応でシフト調整し、コストを削減します。

8 横浜市の重要施策への取組

(1) 横浜市の重要施策への取組

(1) 横浜市の重要施策への取組

①情報公開

「情報公開規定」を作成し、情報開示の申し出があった場合はルールに則って対応します。「事業計画書」「事業報告書」及び利用者会議や地区センター委員会の「議事録」は、いつでも館内で閲覧できるようにします。「利用者アンケート結果」「ご意見箱の回答」は館内掲示すると共にホームページでも公開します。

②人権尊重

毎年、職員・スタッフ全員が「人権研修」を受講し自己啓発に努めます。地区センターを利用する人に対しては外見で判断しない、障がいのある人や外国人も参加しやすくするなど利用者の人権に配慮します。発達障がいの子どもやLGBTについて学び、常に意識するようにします。

③環境への配慮

地球温暖化対策として「ECOな地区センター」を目指し、こまめな消灯と冷暖房の温度管理の徹底・LED照明化を行うと共に、「無料フリーマーケット」でリユースを推進。館内でのごみは原則持ち帰りをお願いしています。「ペットボトルキャップ」を近隣の自治会と協力し回収する事で、CO₂削減につとめ世界の子どもたちにポリオワクチンを送る事業に協力しています。

④市内中小企業優先発注

地元経済の活性化、地元企業の育成を基本方針とし、優先的に発注します。消耗品や料理教室の食材は地元の商店で購入します。修繕や壁紙・障子・ふすまの張り替え等は地元の業者に透明かつ公正で適切な契約で優先的に発注します。

⑤障がい者福祉政策

障がい者施設などでの体育室利用は優先的に貸出します。またバリアフリー化で車椅子での利用もでき、オストメイトも利用ができます。誰でも使いやすい施設を目指します。

⑥男女共同参画政策

子育て支援として、保育付きの講座を増やしたり、放課後の居場所作りに力を入れます。親子料理教室や土日開催の事業を企画し、ファミリーでの参加を促します。

⑦未来を創る多様な人づくり

多様化する子育てニーズに対応し、地域で安心して子どもを育てられる環境作りに取り組みます。またこれまで培ってきた能力や経験を活かして、シニアが活躍し続けられる仕組みを構築し、シニアパワーを発揮し、地域の活性化につなげていきます。

地域の課題や情報を共有する体制

①地域の連絡会や小学校郊外委員会などに参加し、情報を共有

②区主催の地域施設間連携事業研修会や子育て連絡会、セーフティネット会議に積極的に参加

③「とつか区民活動センター」主催の研修会に参加し、情報共有と共に連携を強化

④「地区センター委員会」などで各町内会の課題や情報をキャッチします。

⑤近隣の町内会の祭りや運動会などに参加し日頃からコミュニケーションを取っています。

⑥地区センターニュースを各町内会・自治会に回覧・掲示していただき、地域に情報を発信しています。

9 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

- (1) 基本的な感染対策等
- (2) 事業計画の工夫

(1) 基本的な感染対策等

- ①入口にはサーモマネージャーと消毒液を設置し、チェックシートに来館日・来館時間・名前・電話番号・体温を記入して、入館。チェックシートは1か月保管します。
- ②利用団体には、利用当日の活動記録・チェックシートを記入していただき、間隔を取り安全を確保して活動していただきます。終了後は使用備品の消毒に協力していただきます。
- ③利用者には、マスク着用の上、手洗い・消毒・三密の回避をお願いしています。また体育室では熱中症に気を付けながらの協力を呼び掛けています。
- ④飲食は、間隔を空け、黙食でお願いしています。
- ⑤受付や図書自習コーナーには、アクリル板で仕切りを作り安全を確保します。
- ⑥図書も返却時に消毒を行い、本棚に戻します。
- ⑦ロビーには空気清浄機を設置し、体育室も空調機を回しています。またトイレの洗面は自動水栓にいたしました。
- ⑧職員・スタッフも勤務チェックシートに体温や体調を記入し、保管しています。休憩時は単独で取り、密にならないよう気を配り、交代制のシフトなど流動的に対処しています。
- ⑨部屋の予約も来館せずに予約ができる工夫をしています。電話やHPから代理抽選申込をし、2か月前の曜日応当予約で抽選となります。
- ⑩自主事業の申し込みも電話・HP・来館を選択でき、来館せずに申込ができます。
- ⑪利用料金・自主事業参加費も当日支払いとします。

(2) 事業計画の工夫

- ①各事業の申し込みは、来館・電話・HPから申し込みができます。コロナ禍で来館しなくても申込できます。
- ②各事業、安全・安心に行うために、広い部屋を使ったり、定員数を減らしたり、工夫をしています。
- ③コロナ禍で自粛生活が続いていると、運動不足になるため、広い体育室を使って・健康体操やエアロビの事業など、体操系に力を入れます。
- ④子育て中の親達も自粛生活で相談したいことや同じ境遇の仲間たちと話したいとの意見があり、週2回の子育て相談や年齢別の親子体操を充実させます。
- ⑤ファミリーで週末参加できる「ファミリーコンサート」や「パパも一緒に赤ちゃん体操」を企画します。
- ⑥WEBを利用できない高齢者がいる一方で、Zoom講習会に参加したい高齢者もいます。スマホの活用術などの講座を積極的に取り組み、幅広い世代にアピールします。
- ⑦料理などは、持ち帰りを中心にして、作り方を学び、自宅で楽しんでもらうようにします
- ⑧ボランティア活動ができるような事業を展開し、活動する場を提供していきます。
- ⑨地元のアーティストにお願いして、「おしゃれナイトコンサート」を開催。広い部屋でゆったりとしたコンサートにし、地域の活性化を図ります。
- ⑩事業で使用する備品（ボール・マットなど）の消毒は、事業前と事業後に必ず行い、安心して参加してもらいます。
- ⑪休館や短縮開館での、収入減に対しては、部屋の稼働に合わせてシフト調整する事で、支出の削減に繋がります。こまめな節電や節水、消耗品も低価格の物に切り替え、備品等の簡単な修理や修繕はスタッフが行う事で、支出を抑えます。

横浜市上矢部地区センター自主事業計画書 No.1

団体名 共同事業体NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育て支援 乳幼児の歯の磨き方 (協働) 福祉保健課 1回	乳幼児	0	0	0	0	0	
	親子10組						室料減免
	無料						
子育て支援 すくすく赤ちゃん体操 5回	0歳児	3,000	3,000	0	0	0	
	親子20組						謝金ニーズ 室料減免
	無料						保険3,000
子育て支援 パパも一緒に赤ちゃん体操 5回	0歳児	3,000	3,000	0	0	0	
	親子10組						謝金ニーズ 室料減免
	無料						保険3,000
子育て支援 離乳食講座 (協働) レインボー保育園1回	0歳児	3,600	600	3,000	0	3,000	
	親子10組						室料減免
	300円 (1回)						保険600
子育て支援 上矢部せんた君 20回	1歳児	142,600	2,600	140,000	100,000	0	
	親子20組						室料30,600
	350円 (1回)						保険12,000
子育て支援 かみやべ親子体操 (協働) 戸塚スポーツセンター20回	2～3歳児	210,000	0	210,000	160,000	800	
	親子30組						室料43,200
	350円 (1回)						保険6,000
子育て支援 キッズリトミック 12回 (2クール)	1歳児・2～3歳児	115,200	0	115,200	84,000	5,640	
	親子12組						室料18,360
	1200円 (全3回) × 4						保険7,200
子育て支援 ちびっこスポーツ 24回 (2クール)	4・5～6歳児	345,600	0	345,600	240,000	56,640	
	親子18組						室料34,560
	400円 (1回)						保険14,400
子育て支援 父の日にパパと一緒にパン作り 1回	親子	18,000	0	18,000	5,000	11,200	
	12組						室料1,800
	1,500円 (1回)						
子育て支援 (保育付き) 子育てママのリフレッシュスポーツ (協働) 子育て支援ちゅーりっぷ	一般	21,240	240	21,000	17,000	1,000	
	21人						室料2,640
	1,000円 (1回)						保険600
子育て支援 絵本の読み聞かせ 10回	未就学児	0	0	0	0	0	
	親子						室料
	無料						プレイルーム
青少年育成 夏休み小学生料理教室 2回	小学生	26,800	7,600	19,200	10,000	14,400	
	12人						室料2,400
	800円 (1回)						
合計		889,040	17,040	872,000	616,000	92,680	180,360

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市上矢部地区センター自主事業計画書 No.2

団体名 共同事業体NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
青少年育成 想像力を高める子ども造形教室 2回	幼児～小学生 15人 500円(1回)	18,060	3,060	15,000	10,000	5,000	室料3,060
青少年育成 七夕飾りを作ろう 1回	幼児～一般 50人 無料	0	0	0	0	0	0
青少年育成 はじめてのピアノ 4回(2クール)	幼児～小学生 10人 3,000円(全4回)	32,080	2,080	30,000	28,000	0	室料4,080
青少年育成 夏休みカブトムシ教室 1回	小学生 20人 500円(1回)	10,000	0	10,000	5,000	4,160	室料 840
青少年育成 ふしぎ発見理科ひろば (協働)日立理科ひろば 2回	小学生 20人 800円(1回)	32,000	0	32,000	10,000	18,940	室料3,060
青少年育成 夏休み体操教室(トランポリン他) 3回(2クール)	小学生 20人 1,500円(全3回)	30,000	0	30,000	21,000	2,880	室料4,320 保険1,800
青少年育成 Dance! Dance! Dance! 5回	幼児～小学生 18人 2,000円(全5回)	36,000	0	36,000	25,000	350	室料7,650 保険3,000
青少年育成 夏休みワンパク空手 (協力)湘南空手道クラブ	幼児～小学生 30人 300円(1回)	9,000	0	9,000	5,000	1,240	室料2,160 保険600
ワンパク 母の日に手作りプレゼント 1回	小学生 16人 500円(1回)	8,000	0	8,000	0	7,520	室料 480
ワンパク 親子でサンデーランチ 2回	親子 12組 1,500円(1回)	36,000	0	36,000	10,000	22,400	室料3,600
ワンパク バレンタインの手作りチョコ 1回	小学生 15人 500円(1回)	7,500	0	7,500	3,000	3,300	室料1,200
ワンパク さあ夏休みだ!本を読もう! 1回	幼児～小学生 無料	2,060	2,060	0	0	2,060	0
合計		220,700	7,200	213,500	117,000	67,850	35,850

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市上矢部地区センター自主事業計画書 No. 3

団体名 共同事業体NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康づくり事業 木曜健康体操 20回×2	一般 60人 400円(1回)	960,000	0	960,000	800,000	49,600	室料86,400 保険24,000
健康づくり事業 月曜健康体操 (協働)戸塚スポーツセンター20回	一般 40人 300円(1回)	240,000	0	240,000	160,000	24,800	室料43,200 保険12,000
健康づくり事業 Dance&ソフトエアロビ 20回	一般 28人 400円(1回)	224,000	0	224,000	140,000	28,800	室料43,200 保険12,000
健康づくり事業 Dance&ソフトエアロビ保育 保育ボランティア 20回	幼児 保育3人 500円(1回)	30,000	0	30,000	30,000	0	室料減免
健康づくり事業 じっくりヨガ&骨盤体操 4回	一般 15人 2000円(全4回)	30,000	0	30,000	20,000	1,480	室料6,120 保険2,400
健康づくり事業 歌って回想健康法とはまちゃん体操 11回	65歳以上 20人 無料	6,600	6,600	0	0	0	室料減免 保険6,600
健康づくり事業 懐メロ教室 10回	一般 20人 300円(1回)	60,200	200	60,000	50,000	0	室料10,200
健康づくり事業 卓球教室 4回	一般 14人 2000円(全4回)	28,160	160	28,000	20,000	0	室料5,760 保険2,400
健康づくり事業 バウンドテニス入門 (協働)バウンドテニス協会4回	一般 10人 3,000円(全4回)	30,000	0	30,000	20,000	1,840	室料5,760 保険2,400
食育 人気店シェフに学ぶ季節の料理 1回	一般 15人 1,800円(1回)	27,000	0	27,000	5,000	20,200	室料1,800
お正月のおもてなし料理 1回	一般 12人 1,800円(1回)	21,600	0	21,600	5,000	14,800	室料1,800
食育 毎年好評手作り味噌 1回	一般 20人 4,000円(1回)	80,000	0	80,000	10,000	66,400	室料3,600
合計		1,737,560	6,960	1,730,600	1,260,000	207,920	269,640

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市上矢部地区センター自主事業計画書 No. 4

団体名 共同事業体NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
食育 飲茶で乾杯! 1回	一般	18,000	0	18,000	5,000	11,200	室料1,800
	12人						
	1,500円(1回)						
食育 はじめてのそば打ち 4回	一般	24,000	0	24,000	0	19,200	室料4,800
	4人						
	1,500円(1回)						
食育 本格和菓子作り 5回	一般	60,000	0	60,000	25,000	29,000	室料6,000
	12人						
	1,000円(1回)						
食育 人気講師によるお菓子作り 5回	一般	96,000	0	96,000	25,000	62,000	室料9,000
	12人						
	1,600円(1回)						
トラベル英会話 6回	一般	36,000	0	36,000	30,000	3,120	室料2,880
	12人						
	3,000円(全6回)						
絵手紙入門 2回	一般	12,000	0	12,000	10,000	1,040	室料960
	12人						
	1,000円(全2回)						
はじめての囲碁 5回	一般	12,000	0	12,000	0	9,600	室料2,400
	12人						
	1,000円(全5回)						
緑のカーテン&ベランダ菜園 (協力) 緑の協会 1回	一般	10,000	0	10,000	5,000	4,520	室料 480
	10人						
	1,000円(1回)						
ハンキングに寄せ植え (協力) 緑の協会 1回	一般	15,000	0	15,000	5,000	9,310	室料 690
	10人						
	1,500円(1回)						
かな書道入門 3回	一般	18,000	0	18,000	15,000	1,560	室料1,440
	12人						
	1500円(全3回)						
門松作り (協働) スポーツ推進委員 1回	一般	37,500	0	37,500	0	35,970	室料1,530
	15人						
	2,500円(1回)						
季節の折り紙 4回	一般	14,400	0	14,400	12,000	480	室料1,920
	12人						
	300円(1回)						
合計		352,900	0	352,900	132,000	187,000	33,900

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市上矢部地区センター自主事業計画書 No. 5

団体名 共同事業体NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
スマホの賢い活用術 2回	一般						
	12人						室料960
	500円 (1回)	12,000	0	12,000	10,000	1,040	
水彩画入門 2回	一般						
	12人						室料3,060
	1,200円 (全2回)	14,400	0	14,400	10,000	1,340	
パッチワークで可愛い小物 2回	一般						
	10人						室料960
	1,500円 (全2回)	15,000	0	15,000	10,000	4,040	
季節のポップカード 2回	一般						
	12人						室料960
	300円 (1回)	7,200	0	7,200	6,000	240	
やさしい相続基礎知識 1回	一般						
	20人						室料減免
	無料	0	0	0	0	0	
避難訓練と救命救急 (協力) 戸塚鳥が丘消防署 1回	一般						
	30人						室料減免
	無料	0	0	0	0	0	
住まいの修繕学校 クロスの張り替え (協働)NPO住まいの学習館 1回	一般						
	20人						室料1,530
	500円 (1回)	10,000	0	10,000	6,000	2,470	
協働事業体による 年末掃除のテクニック NPO建物管理ネットワーク 1回	一般						
	16人						室料 600
	300円 (1回)	4,800	0	4,800	0	4,200	
NPO事業 放課後の居場所 月イチカレー 12回	小学生						材料費NPO
	50人						室料減免
	無料	0	0	0	0	0	
NPO事業 みんなの居場所 月イチランチ 12回	一般						謝金・材料費 NPO
	20人						室料減免
	500円 (1回)	0	0	0	0	0	
NPO事業 学習支援 上矢部わくわく塾 (算数・数学) 24回	小・中学生						教材費NPO
	各10人						室料減免
	無料	0	0	0	0	0	
NPO事業 学習支援 上矢部わくわく塾 (国語・書道) 24回	小・中学生						教材費NPO
	各10人						室料減免
	無料	0	0	0	0	0	
合 計		63,400	0	63,400	42,000	13,330	8,070

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市上矢部地区センター自主事業計画書 No. 6


団体名 共同事業体NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク


事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
NPO事業 学習支援 上矢部わくわく塾(英会話) 24回	小学生 10人 500円(1回)	0	0	0	0	0	謝金・教材費 NPO 室料減免
NPO事業 おしゃれナイトコンサート 2回	一般 30人 500円(1回)	32,000	2,000	30,000	30,000	2,000	室料減免
NPO事業 夏休み理科実験教室 (協働)デレクトフォース 1回	小学生 30人 無料	600	600	0	0	0	室料減免 保険600
NPO事業 夏休み世界のゲーム (協働)日本頭脳スポーツ協会1回	幼児～小学生 30人 無料	0	0	0	0	0	室料減免
NPO事業 無料フリーマーケット	一般 15人(1回) 無料	0	0	0	0	0	
NPO事業 夏休み 上矢部子どもまつり	幼児～小学生 2,500人 無料	1,000	1,000	0	0	0	ニーズ対応 室料減免 保険1,000
NPO事業 上矢部子どもクリスマス会	幼児～小学生 300人 無料～300円	600	-37,000	37,600	0	0	ニーズ対応 室料減免 保険600
NPO事業 夏休み上矢部探検隊(工場見学) (協働)戸塚工業団地協同組合	小学生と保護者 10組 無料	600	600	0	0	0	保険600
NPO事業 上矢部てくてく探検隊	一般 20人 無料	600	600	0	0	0	保険600
利用者の祭典 レインボーフェスタ 1回2日間	一般 2,000人 無料	1,000	1,000	0	0	0	ニーズ対応 室料減免 保険1,000
遊び場しゃべり場 ほっとタイム 子ども家庭支援課	幼児と保護者 30人(1回) 無料	0	0	0	0	0	プレイルーム
読書活動推進事業 読み聞かせ入門講座 (共催)戸塚図書館	一般 10人 無料	0	0	0	0	0	室料減免
合計		36,400	-31,200	67,600	30,000	2,000	4,400
総合計		3,300,000	0	3,300,000	2,197,000	570,780	532,220


事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No.1

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
乳幼児の 歯の磨き方 (協働)福祉保健課	<p>《目的》子育て支援事業 乳幼児の正しい歯の磨き方を学ぶ</p> <p>《内容》 乳歯の生え始めから、歯ブラシの選び方と磨き方を学ぶ。 正しいお手入れで丈夫な永久歯を保つ。</p>	5・11月 2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
0歳児 すくすく 赤ちゃん体操	<p>《目的》子育て支援事業 親子でスキンシップをとりながら運動能力の発達を促進する。親同士の交流も図る。</p> <p>《内容》 ハイハイを始めた赤ちゃんとお母さん。親子でのふれあい遊びなどを楽しく行う。お母さんのストレッチも取り入れ、お母さん同士の交流の場も設ける。</p>	通年 5回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
0歳児 パパも一緒に 赤ちゃん体操	<p>《目的》子育て支援事業 パパも参加して赤ちゃんとのスキンシップを楽しむ。パパ同士の交流も図る。</p> <p>《内容》 6月は父の日なので、パパも参加。日頃、忙しいパパも、赤ちゃんに触れ合う時間はリフレッシュにもなる。パパ同士の交流の場を作る。8月・10月・12月・2月と各月で開催する。</p>	通年 5回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
0歳児 離乳食講座	<p>《目的》子育て支援事業 赤ちゃんの離乳食について学び、簡単な離乳食の作り方を覚える。ママ同士の交流も図る。</p> <p>《内容》 近隣の保育園の栄養士より、離乳食の作り方や与え方、栄養バランスを学ぶ。親子で試食しながら交流を図る。</p>	3月 1回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No. 2

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1歳児 上矢部せんた君	<p>《目的》子育て支援事業 親子で運動、遊び、親たちの交流</p> <p>《内容》 リズムに合わせて動いたり、踊ったり、親子で楽しむ。 ボールやパラバルーンなどを使い、他の子どもたちともふれあい、楽しむ。体を動かすことで、健やかな心の育ちが促される。お母さん同士の交流もできる。</p>	通年 20回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
2・3歳児 かみやべ 親子体操	<p>《目的》子育て支援事業 親子で運動、遊び、親たちの交流の場</p> <p>《内容》 リズムに合わせて動いたり、ボール・フラフープ・パラバルーンなどを使い、親子で元気に体を動かす。 運動神経が発達しやすいこの時期にバラエティ豊かな運動をたくさん行い楽しむ。他の子どもとのふれあいやお母さん同士の交流もできる。</p>	通年 20回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
1・2・3歳児 キッズ リトミック	<p>《目的》子育て支援事業 音楽に合わせて、体を動かすリトミックは子どもの脳や心を心地よく刺激し、心身の発達を促す。</p> <p>《内容》 キーボードやピアノを使って、音階や音の長さ、リズムを認識し、歌遊びを通して親子のスキンシップを図りながら音楽を楽しみ表現する。季節のクリスマスソングなどでも体を楽しく動かす。子どもの感性を大切にしながら音楽と楽しく触れあう。</p>	通年 12回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
4・5歳児～ 小学1年生 ちびっこスポーツ	<p>《目的》子育て支援事業 運動によって体幹を鍛えたりバランス感覚を養う。</p> <p>《内容》 広い体育室で、跳び箱・平均台・鉄棒・マット・フラフープ・ボールなどを使い、体全体を使って運動をする。準備・片付けなども皆で行い、協調性を養う。友だちとコミュニケーションをとったり、ルールやマナーも学ぶ。</p>	通年 40回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No. 3

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
父の日にパパと一緒にパン作り	<p>《目的》子育て支援事業 父の日に感謝を込めて、パンを作る。</p> <p>《内容》 パパと一緒に、おいしいパン作りを学ぶ。パパの好きなソーセージ入りとチーズの入ったパンを作る。出来立てをお家に持ち帰り、家族みんなで食べる。</p>	6月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てママのリフレッシュスポーツ (保育付き) (協働) NPO法人 ちゅーりっぷ	<p>《目的》子育て支援事業 子育てに追われているママのためのリフレッシュ講座</p> <p>《内容》NPOチューリップ協働 子育て中のママにバスケットやバレーボールなど、スポーツを楽しんでもらいストレスを発散する。子どもは保育士と楽しく遊んでママを待っている。</p>	10月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵本の読み聞かせ	<p>《目的》子育て支援事業 絵本や紙芝居の読み聞かせを通して、本に興味をもってもらおう。</p> <p>《内容》 地域のボランティアが季節にあわせた内容の絵本や紙芝居をじっくりと読んで聞かせる。真剣にじっと聞くことで、集中力を養い、本の楽しさを知ってもらう。</p>	通年 10回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み小学生料理教室	<p>《目的》青少年育成事業 料理を作る楽しさ、みんなで一緒に食べる楽しさを体験する。</p> <p>《内容》 ガスの扱い方や包丁の使い方を覚えながら、友達と協力して作る。作ったメニューを皆で楽しく食べる。後片付けも友達と協力してきちんと片づける。コロナ禍の場合は作り方を学んで、作った料理は持ち帰りとして、お家で楽しく食べる。</p>	7・8月 2回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書(単表) No. 4

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
想像力を高める こども造形教室	<p>《目的》青少年育成事業 身近な廃材を利用し、作ることに感覚や感性を育む。</p> <p>《内容》 身の回りにあるペットボトルや牛乳パック、プリン空き容器、段ボールなどを材料に、工夫をして動くおもちゃや立体模型などを作る。想像力を高め、豊かな発想力を養う。</p>	5・11月 2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕飾りを作ろう	<p>《目的》青少年育成事業 季節を感じて楽しみながら、七夕の由来を知ってもらう。</p> <p>《内容》 ロビーに笹と折り紙や画材道具を設置し、マニュアルを見ながら作ったり、好きな物を作って飾ったりする。短冊には願いごとを書いて、親子や友達と楽しく過ごす。</p>	7月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての ピアノ	<p>《目的》青少年育成事業 ピアノに触れて、指の使い方や音階を学び、音楽を好きになってもらう。</p> <p>《内容》 簡単な曲を4回講座で1曲弾けるように学ぶ。ピアノやキーボードを使って、音階やリズム感を学び、ピアノの楽しさを知ってもらう。</p>	3月 4回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み カブトムシ教室	<p>《目的》青少年育成事業 カブトムシの生態を学び、飼育方法を学ぶ。</p> <p>《内容》 カブトムシやクワガタの種類を学び、育て方を学ぶ。温度や湿度に注意することや、えさの与え方などを学ぶ。幼児は保護者と一緒に学ぶ。カブトムシのオスとメスを持ち帰り、実際に家で飼育をする。</p>	8月 1回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No. 5

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふしぎ発見 理科ひろば (協働) 日立横浜 理科クラブ	《目的》青少年育成事業 理科や科学とモノづくりの楽しさを知ってもらう。 《内容》 手作りで親しみやすい実験教材を使って、電気の基本や電磁石・振り子・発電などの理科の楽しさやふしぎを学ぶ。	8・11月 2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み体操教室	《目的》青少年育成事業 夏休みに苦手な種目を集中して学び、体操の楽しさを知ってもらう。 《内容》 鉄棒の握り方や跳び箱の手を置く位置など、コツを教わりながら、楽しく学ぶ。普段できないトランポリンにも挑戦する。	8月 3回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
Dance&Dance	《目的》青少年育成事業 ヒップホップダンスの基本を学び、音楽にあわせて踊る楽しさを知る。 《内容》 リズムをとりながら様々な種類のステップを組み合わせて楽しく踊る。夏休みに1曲ヒップホップダンスをマスターする。	7・8月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み ワンパク空手 (協力) 湘南空手道クラブ	《目的》青少年育成事業 空手の基礎を学び、武道の精神にふれる。 《内容》 湘南空手道クラブの協力のもと、空手の基本動作を学び空手道の精神を学ぶ。家族みんなで参加し、楽しく空手を学ぶ。	8月 1回 

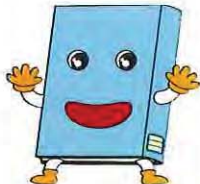
横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書(単表) No. 6

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
母の日に手作りプレゼント	<p>《目的》 お母さんに贈るプレゼントを心をこめて作る。</p> <p>《内容》 ありがとうの感謝をこめて、手作りのプレゼントとメッセージカードを作る。可愛いラッピングにも挑戦する。</p>	5月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でサンデーランチ	<p>《目的》 親子で楽しく調理をする。食と栄養を学びながら、おいしく食べる。</p> <p>《内容》 日曜日に開催し、家族で楽しみながら料理をつくる。パーティーなどでも使える盛り付け方や飾り方なども学ぶ。</p>	6月・12月 2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
バレンタインの手作りチョコ	<p>《目的》 バレンタインのチョコレート菓子を作る。</p> <p>《内容》 お友だち同士で交換できるような美味しく簡単にできるチョコレート菓子を作る。メッセージカードや可愛いラッピングの仕方も学ぶ。</p>	2月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みだ！ 本を読もう！	<p>《目的》子育て支援事業 読書ってこんなにも楽しいを知ってもらおう。</p> <p>《内容》 夏休み期間中、読書通帳に1冊借りるごとにスタンプを押してもらい、10個たまると、鉛筆などの景品と交換する。スタンプを集める楽しさと本を読む事の楽しさを感じてもらおう。</p>	8月 1回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書(単表) No. 7

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容	実施時期・回数
木曜健康体操	<p>《目的》健康づくり事業 心身のストレスや疲労を回復し、リフレッシュして生き生きと健康な毎日をおくる。</p> <p>《内容》 体調、体力に合わせた無理のない有酸素運動と筋力アップを図る。大勢の仲間と一緒に身体を動かし無理なく楽しく続ける。</p>	通年 40回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
月曜健康体操	<p>《目的》健康づくり事業 心身のストレスや疲労を回復し、リフレッシュして生き生きと健康な毎日をおくる。</p> <p>《内容》 体調、体力に合わせた無理のない有酸素運動と筋力アップを図る。大勢の仲間と一緒に身体を動かし無理なく楽しく続ける。</p>	通年 24回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
Dance& ソフトエアロ (保育有)	<p>《目的》健康づくり事業 有酸素運動で音楽に合わせてソフトエアロビクスをする。子育て中のママのために保育もある。</p> <p>《内容》 基本ステップで軽快なリズムに合わせて、全身を楽しく動かす。自分の体調・体力に合わせた無理のない有酸素運動と筋力アップを図る。仲間と一緒に身体を動かし楽しくシェイプアップする。</p>	通年 24回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
じっくりヨガ & 骨盤体操	<p>《目的》健康づくり事業 呼吸、姿勢、瞑想を組み合わせ、心身の緊張をほぐし、心の安定と身体の調子を整える。</p> <p>《内容》 有酸素運動と筋肉をゆっくりほぐす。無理のない運動で楽しく続ける。腰の悪い方などのために骨盤体操などもおこなう。</p>	10月 4回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書(単表) No. 8

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌って回想健康法 & はまちゃん体操	<p>《目的》健康づくり事業 はまちゃん体操はいつまでも「笑顔」「元気」のある生活を続けていくことを目的とする。</p> <p>《内容》 はまちゃん体操普及員が指導する。同世代の人と懐かしい歌を唄って楽しむ。体力に合わせて、座位編、立体編、リズム編をDVDに合わせて体操をする。無理のない運動で、楽しみながら筋力低下を予防する。</p>	通年 11回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
上矢部 懐メロ教室	<p>《目的》健康づくり事業 懐かしの昭和歌謡をみんなで楽しく歌う。</p> <p>《内容》 皆が知っている懐かしい昭和歌謡を楽しく唄う。当時の時代背景などもボランティアの先生が説明し、高齢者の憩いの場所となる。</p>	通年 11回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球入門	<p>《目的》健康づくり事業 卓球の基礎を学ぶ。</p> <p>《内容》 ラケットの握り方から、ゲームのルールまでを基礎から学び、楽しみながら身体を動かす。</p>	11月 4回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
バウンドテニス 入門	<p>《目的》健康づくり事業 広いスペースがなくても楽しむことができ、しかも十分な運動量が得られることにより心地よい汗を流す。</p> <p>《内容》 体育室内でできるコンパクトなテニスで、大人から子どもまで楽しむことができる。ラケットの握り方や振り方などを学び、仲間と打ち合う楽しさを味わう。</p>	11月 4回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No.9

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シェフに学ぶ 季節の料理	<p>《目的》食育 人気店シェフに季節の料理メニューや飾りつけなどを学ぶ。</p> <p>《内容》 旬な食材を使ったメニューで、プロのコツを学び、ワンランクアップした料理をつくる。シェフの技と味を家庭でも味わえる。</p>	11月 1回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもてなし料理	<p>《目的》食育 クリスマスやお正月などで、お客様を迎える時の、豪華でおいしい料理を学ぶ。</p> <p>《内容》 クリスマスとお正月の料理など、もてなす時のマナーやメニューを教わり、綺麗で美味しそうな盛り付け方も学ぶ。</p>	12月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
毎年好評！ 手づくり味噌	<p>《目的》食育 美味しい味噌を手作りして味わい楽しむ。</p> <p>《内容》 良い素材（米麴・麦麴・塩・大豆）を使い、好みの塩加減で自分だけのオリジナル味噌を作り、手作りの楽しさを知る。</p>	1月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
飲茶に乾杯！	<p>《目的》食育 中国の伝統的な飲茶文化を楽しむ。</p> <p>《内容》 家庭でもできる焼売や餃子に肉まんなど飲茶の作り方を楽しく学び、食生活を豊にする。</p>	10月 1回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書(単表) No. 10

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての そば打ち	<p>《目的》食育 そば作りの楽しさを学び、挽きたて・打ちたて・茹でたてのそばの美味しさを体感する。</p> <p>《内容》 初心者向けの丁寧な指導のもと、挽きたてのそば粉を使って、本格的なそば打ちに挑戦する。打ち立て、茹でたてを試食し、出汁の取り方も学ぶ。自宅で年越しそばを作れるよう学ぶ。</p>	11月・12月 4回 


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
本格和菓子作り	<p>《目的》食育 季節に合った和菓子を作る。</p> <p>《内容》 練り切りの和菓子の作り方を学ぶ。季節の花や行事にあわせた和菓子づくり。2月ひな祭り・4月春の花・7月夏の花・10月ハロウィン・12月クリスマスを予定。餡や求肥を使い、繊細な和菓子を竹細工棒で作る。</p>	通年 5回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
人気講師に学ぶ お菓子作り	<p>《目的》食育 ケーキ作りの基礎を学び、お菓子作りの楽しさを学ぶ。お菓子好きな方の交流の場となる。</p> <p>《内容》 季節に合わせたケーキや洋菓子を作る。1月バレンタインのチョコケーキ・3月焼き菓子・6月夏のお菓子・9月秋のケーキ・12月クリスマスケーキを予定。</p>	通年 5回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
トラベル英会話	<p>《目的》趣味・生きがい 旅行先で役立つ実践的な英会話を学ぶ。</p> <p>《内容》 英語が話せるようになれば、海外旅行をした時に、旅行がぐーんと楽しくなる。旅行先でよく使うフレーズを学ぶ。</p>	5月・6月 6回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書(単表) No. 11

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
絵手紙入門	<p>《目的》趣味・生きがい 身近な題材から、絵を描く楽しさを学び、作品を手紙として送り、相手に喜んでもらう。楽しさを知る。</p> <p>《内容》絵手紙の基礎を学ぶ。身のまわりの季節を感じる物をモチーフにして、輪郭の描き方・色の付け方・文字の入れ等を学ぶ。</p>	10月 2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての囲碁	<p>《目的》趣味・生きがい 囲碁の基礎を学び、仲間と対局する楽しさを味わう。</p> <p>《内容》 2人集まれば、楽しむことができる囲碁。ルールを学び仲間と対局できるように指導をしてもらう。</p>	5月 5回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
緑のカーテン & 野菜づくり (協力)緑の協会	<p>《目的》趣味・生きがい 脱温暖化対策として、緑のカーテンをつくる。地区センターのベランダにゴーヤを植え、夏野菜の育て方も同時に学び、各家庭でも楽しんでもらう。</p> <p>《内容》 ベランダに緑のカーテンを作るため、ゴーヤの植え方、肥料のやり方などを教わり、実際に植える。夏野菜のトマトやキュウリの育て方も学び、苗を持ち帰り、各家庭で育て楽しむ。</p>	5月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハンキングで 秋の寄せ植え (協力)緑の協会	<p>《目的》趣味・生きがい 秋の花をハンキングに寄せ植えし、飾って楽しむ。</p> <p>《内容》 寄せ植えのお花の種類、育て方を教わり、ハンキングに植え込み、完成させる。手入れの仕方などを学び、家に持ち帰り育てる。</p>	9月 1回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No. 12

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
心静かに かな書道	<p>《目的》趣味・生きがい 心静かにかな書道を学ぶ</p> <p>《内容》 忙しい日常から、心を落ち着かせ静かな気持ちで、書道を習う。かな書道は親しみやすく、初心者には最適。</p>	2月 3回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
門松づくり (協働) スポーツ推進委員	<p>《目的》趣味・生きがい スポーツ推進委員が門松の作り方を教えながら、地域との交流を図る。</p> <p>《内容》 家庭で飾るのにちょうどよい、小さなサイズの門松を手作りする。門松で福を呼び、良い新年を迎えてもらう。飾りの説明や風習なども教えてもらう。</p>	12月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の折り紙 (端午の節句) (クリスマスリース) (干支) (お雛様)	<p>《目的》趣味・生きがい 折り紙を使って、四季の行事を楽しむ。</p> <p>《内容》 折り紙のさまざまな折り方を学び、端午の節句・クリスマスリース・干支・お雛さまを作り、家庭でも飾って楽しめるようにする。指先の作業で、脳の活性化や集中力を養う。</p>	4月・11月 12月・2月 4回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
スマホの 賢い活用術	<p>《目的》趣味・生きがい スマホの様々な機能を使いこなせるようにする。</p> <p>《内容》 インターネット・カメラ・音楽・多彩なアプリなど、便利な機能をセキュリティも含め、安心して使いこなせるように学ぶ。</p>	11月 2回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No. 13

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
水彩画入門	<p>《目的》趣味・生きがい ペンで描く水彩画の基礎を学び、繊細なタッチで景色などを描く。</p> <p>《内容》 身近なモチーフから、旅行先の景色まで、自分の描きたい題材で基本を教わりながら、描いていく。ペンで描くので気軽に楽しみながら、観察力や注意力も鍛えられる。</p>	10月 2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
パッチワークでおしゃれな小物入れ	<p>《目的》趣味・生きがい 初心者にもわかるパッチワークの基本から学ぶ。</p> <p>《内容》 ちよつとずつの布も合体させれば、素敵な布作品となる。基本を教わりながら、手作りを楽しむ。</p>	10月 2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節のポップカード	<p>《目的》趣味・生きがい 飛び出すカードや季節のカードを専用のカッターを使って作る。</p> <p>《内容》 身近なモチーフから、季節の行事まで、色画用紙を使い、カッターで細かな細工をし、立体的に仕上げる。作品の繊細な美しさと可愛らしさは、飾ったり、一言添えて贈ることもできる。</p>	7月・12月 2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
やさしい相続基礎知識	<p>《目的》 最近の相続の基礎知識を学ぶ。</p> <p>《内容》 相続問題を解決する為の情報や知識を学び、暮らしに役立てる。知っておきたい相続のノウハウや今からやっておくべき対策を学ぶ。</p>	3月 1回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書(単表) No. 14

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
避難訓練と 救命救急 (協力) 戸塚消防署	<p>《目的》 救命救急について基礎</p> <p>《内容》 日常のとっさの手当や予防に役立つ知識を学ぶ。利用者や地域の方々と、AEDの使い方などを消防隊員より学び、訓練する。</p>	5月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
住まいの 修繕学校 クロスの替え方 (協働)NPO住まいの 学習館	<p>《目的》 クロス貼り替え方を学び、家庭で役立つ。</p> <p>《内容》 プロからクロスの貼り替え方を学ぶ。道具の選び方や使い方も学び、実践する。しわにならないように、きれいに張れるコツを学ぶ。</p>	11月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
共同事業体による 年末掃除の テクニック NPO建物管理 ネットワーク	<p>《目的》 共同事業体より、お掃除のテクニックを学ぶ。</p> <p>《内容》 年末に家庭で役立つよう、プロのテクニックや道具の使い方を学ぶ。実際に料理室を使って、キッチン周りや油汚れの落とし方などを学ぶ。</p>	12月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 放課後の居場所 月イチカレー	<p>《目的》放課後の居場所 親が仕事で、一人で夕食をとる子どもや貧困家庭の子どもたちに、地域のボランティアがカレーを作り、みんなで楽しく食べて交流を図る。</p> <p>《内容》 放課後の居場所として、ボランティアのみなさんがカレーを作る。近隣の農家の方からの野菜の寄付などもあり、毎回楽しい食事会となっている。ボランティアの方にとっても、やりがいに繋がるような事業にする。</p>	通年 12回 


横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No. 15

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
NPO事業 みんなの居場所 月イチランチ	<p>《目的》みんなの居場所 子育てママや高齢者の皆さまが季節の料理を楽しく食べながら交流する。</p> <p>《内容》 地域のボランティアが季節の料理を作り、安くて美味しい食事を食べながら、楽しく交流する。子どもを連れてなかなか食事に行かれないママたちや、高齢で外に食べに行けない方々が気軽に食事を楽しみ、交流を図り、皆の居場所とする。</p>	通年 12回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 放課後の居場所 上矢部わくわく塾 (算数・数学)	<p>《目的》学習支援 地域の子どもたちに算数・数学を教える。</p> <p>《内容》 小学生や中学生、それぞれに合わせた問題のプリント学習を指導する。問題が解ける楽しさを学び、勉強の楽しさを知ってもらおう。</p>	通年 20回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 放課後の居場所 上矢部わくわく塾 (国語・書道)	<p>《目的》学習支援 地域の子どもたちに、本を読むことの楽しさを教える。</p> <p>《内容》 夏休みには読書感想文を指導し、本の選び方、感想文の書き方などを指導し、古典なども身近に感じるような指導をし、年末には書初めにも挑戦する。</p>	通年 20回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 放課後の居場所 上矢部わくわく塾 (英会話)	<p>《目的》学習支援 地域の子どもたちに英会話を教える。</p> <p>《内容》 ネイティブ講師による小学生のための英会話。カードゲームや歌などを通して楽しく英会話を学ぶ。発音や単語などの知識を得る。</p>	通年 20回 

横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書(単表) No. 16

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
NPO事業 おしゃれ ナイトコンサート	<p>《目的》 地域の方に地区センターを知ってもらう事と音楽に感動してもらう事。地域で活躍しているアーティストを紹介し、身近で生の音楽を味わってもらう。</p> <p>《内容》 ジャズやクラシックなどのコンサートを定期的に行うことにより、地域の方に地区センターを知ってもらう。大人も子どもも、様々なジャンルの音楽にふれる事ができる。地域で活躍しているアーティストの紹介もでき、地域の活性化となる。</p>	7月・12月 2回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 夏休み 理科実験教室 (協働) ディレクトフォース	<p>《目的》 次世代を担う子どもたちに、子ども達自らが安全に楽しく実験をする事で「驚きと興味」を感じてもらおう。地区センターを知ってもらう。</p> <p>《内容》 ディレクトフォースの指導により、近隣の放課後キッズや学童クラブなどの小学生に理科の楽しさを知ってもらう。理科実験をしながら、作品も作る。原理をきちんと学び、楽しむ。</p>	8月 1回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 夏休み 世界のゲーム (協働) 日本頭脳 スポーツ協会	<p>《目的》 世界の珍しいゲームや頭脳スポーツを教わり、みんなで楽しむ。</p> <p>《内容》 日本頭脳スポーツ協会の指導により、近隣の放課後キッズや学童クラブなどの小学生対象に、世界の面白いゲームや頭脳的なゲームを仲間と楽しむ。</p>	7月 1回





事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 無料 フリーマーケット	<p>《目的》 子ども服や婦人服など、まだ着られるのに小さくなってしまった服や制服などを必要な方に譲って使ってもらう。</p> <p>《内容》 捨てるにはもったいない子供服や婦人服、欲しい方に気軽に使ってもらえればという地域の声に「無料フリーマーケット」を月に1回、第4日曜日に開催。とても喜ばれている。</p>	通年 12回





横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No. 17

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
NPO事業 夏休み上矢部 こどもまつり	<p>《目的》 地域の方々の協力で、夏休みにこどもまつりを開催</p> <p>《内容》 町内会・スポーツ推進委員・上矢部高校生・サークルメンバーなどの協力により、子どもたちが喜ぶイベントを企画し開催する。料理・造形・手芸・バルーンアート・親子体操・流しソーメンなど楽しいが盛りだくさん。戸塚区のマスコット、ウナシーも活躍。コロナ禍では、予約制にして少人数で行う。</p>	7月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 上矢部こども クリスマス会	<p>《目的》 地域のボランティアやサークルメンバーによりクリスマス会を開催</p> <p>《内容》 クリスマスリース作りや人形劇、バルーンアート、クリスマスケーキづくりなど、大人も子どももクリスマスを楽しむ。サンタさんも登場し、子どもたちにプレゼントを配る。</p>	12月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 夏休み 上矢部探検隊 (工場見学) (協働) 上矢部工業団地 協同組合	<p>《目的》 上矢部地区センター付近には工業団地があり、多くの会社や工場がある。会社の仕事内容や工場の作業の様子などを親子で見学させてもらう。</p> <p>《内容》 親子で工場見学をして、生産の仕組みや大きな機械を身近で見ることにより、様々な事を学ぶ。夏休みの自由研究にしている小学生もおり、企業側もとても喜んでいる。</p>	7月～8月 1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
NPO事業 上矢部てくてく 探検隊	<p>《目的》 地区センター周辺をてくてく探検し、新し発見を楽しむ。</p> <p>《内容》 上矢部地区センター周辺には、歴史的な神社仏閣もあり、桜並木がきれいな場所もある。毎年、てくてく歩いて新しい自然を発見している。</p>	4月 1回 

横浜市上矢部地区センター自主事業別計画書（単表）No. 18

団体名 共同事業体 NPOみんなのまちづくりクラブ・NPO建物管理ネットワーク

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
利用者の祭典 レインボーフェスタ	<p>《目的》 地区センターで活動するサークルの発表の場</p> <p>《内容》 地区センターでサークル活動している利用者が、日頃の成果を発表する。絵画や手芸・書道などは展示や体験講座を行う。ダンスやコーラス等は舞台にて発表する。料理サークルは腕をふるったランチを材料費で提供する。</p>	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
遊び場しゃべり 場ほっとタイム こども家庭支援課	<p>《目的》子育て支援 子育てで不安に思っていること、悩んでいることを子育て支援者がいっしょに考えてくれる。</p> <p>《内容》 子育て支援者が子育てに関するいろいろな悩みや質問を、子どもを遊ばせながら相談できる。気軽な場所。親子でお友達づくりの場ともなる。</p>	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
読み聞かせ 入門講座 (共催) 戸塚図書館	<p>《目的》 読み聞かせボランティアの育成</p> <p>《内容》 戸塚図書館より講師の紹介をしていただき、効果的な読み聞かせをするにはどうしたらよいか等を学ぶ。自信を持って読み聞かせボランティアとして活動ができるようにする。</p>	

事業名	目的・内容	実施時期・回数

単独団体名・共同事業体名	NPO法人みんなのまちづくりクラブ NPO法人建物管理ネットワーク
施設名	横浜市上矢部地区センター

令和4年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位:円)

提案額(a) (消費税及び地方消費税を含む)	36,181,000
---------------------------	------------

指定管理料=小計【イ】を記入
※区指定上限額(b)の範囲内で提案してください。

※区指定上限額(b)	36,220,000
------------	------------

差引(a)-(b)	▲ 39,000
削減率(a)÷(b)	99.9%

II 令和4年度収支予算書(総括表)

1 収入の部

項目	合計金額 (単位:千円)	備考
利用料金収入 [A]	4,005	
自主事業収入 [B]	3,300	
雑入 [C]	600	
小計【ア】([A]~[C])	7,905	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	34,846	【ウ】-【ア】
指定管理料②(ニーズ対応費分) [E]	1,335	[A]×1/3
小計【イ】([D]+[E])	36,181	指定管理料の計
収入合計([ア]+【イ])	44,086	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位:千円)	備考
人件費 [a]	21,542	
事務費 [b]	1,147	
自主事業費 [c]	3,300	
管理費A(光熱水費等) [d]	7,800	
管理費B(保守管理費等) [e]	5,427	
公租公課 [f]	1,885	
事務経費 [g]	1,650	
小計【ウ】([a]~[g])	42,751	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h](=[E])	1,335	[E]と同額になります。
小計【エ】([h])	1,335	ニーズ対応費の計
支出合計([ウ]+【エ])	44,086	

※金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	NPO法人みんなのまちづくりクラブ NPO法人建物管理ネットワーク
施設名	横浜市上矢部地区センター

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳(指定管理料除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
利用料金収入	体育室	720円×1945	ア	1400
	グループ室	480円×416	イ	200
	会議室1	840円×833	ウ	700
	会議室2	690円×256	エ	177
	会議室3	270円×667	オ	180
	音楽室	1,020円×617	カ	630
	和室	900円×430	キ	387
	料理室(2時間)	600円×205	ク	123
	当日半額		ケ	208
		小計		[A]
自主事業収入	事業収入	詳細別紙 自主事業計画書	コ	3300
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
		小計		[B]
雑入	印刷機収入		ソ	100
	自販機手数料		タ	400
	貸しロッカー代		チ	36
	その他		ツ	64
			テ	
			ト	
		小計		[C]
小計 【ア】		施設運営収入計		7,905 [A]～[C]

※金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	NPO法人みんなのまちづくりクラブ NPO法人建物管理ネットワーク
施設名	横浜市上矢部地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳(ニーズ対応費除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
人件費	常勤職員		ア 12,226	
	時給スタッフ		イ 7,366	
	社会保険料 他		ウ 1,950	
	小計		[a] 21,542	ア～ウ
事務費			[b] 1,147	
自主事業費			[c] 3,300	
管理費A	電気料金		エ 4,800	
	ガス料金		オ 700	
	上下水道料金		カ 2,300	
	小計		[d] 7,800	エ～カ
管理費B	修繕費		キ 600	
	清掃		ク 849	
	消防設備		ケ 231	
	機械警備		コ 567	
	空調設備		サ 1,109	
	エレベーター		シ 400	
	自動ドア		ス 61	
	電気保守管理点検		セ 290	
	非常用放送設備		ソ	
	害虫駆除		タ 354	
	植栽管理		チ 199	
	設備総合巡視点検		ツ 167	
	その他		テ 600	
			ト	
			ナ	
		ニ		
小計		[e] 5,427	キ～ニ	
公租公課			[f] 1,885	
事務経費	(労務、経理、契約、職員研修など)		[g] 1,650	
小計【ウ】	施設管理運営経費計		42,751	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。

(各内訳には課税取引分の消費税及び地方消費税額を含んだ金額を記載、公租公課欄には仕入税額控除後の見込額を計上)